

MAR. 2025

No. 119

校報

Nihon University Mishima
Senior & Junior High School



アスリートコース



グローバル留学コース



総合進学コース



アカデミックコース



中学校

日本大学三島高等学校・中学校

校長挨拶



日本大学三島高等学校・中学校
校長 竹中朝崇

先を読む力 ～学校に求められていること～

将棋に興味がありますか？最近ではYouTube等で配信されますので、興味がある私はたまにタイトル戦を見る機会があります。棋士は何手も先まで読む力をどのように身につけているのでしょうか。以前は経験や棋譜を読み研究していましたが、近年はさらにAIを活用するといいます。教育に携わる私は思います。経験とは何か。今後どのように活かすべきか。そして自分はこれからの社会や時代の変化に対応できるのか。

ところで、「VUCAの時代」という言葉を聞いたことがありますか。VUCAとは、Volatility（変動性）・Uncertainty（不確実性）・Complexity（複雑性）・Ambiguity（曖昧性）のそれぞれの言葉の頭文字を取った造語で、社会やビジネスにとって未来の予測が難しくなる状況のことを意味するとともに、時代の特性を表していると言われます。教育現場においてもこのような時代を生きていくために必要な力を身につけることが求められています。つまり中学校や高校

では知識を詰め込み、いい大学に行くという考え方だけでは通用しないということです。ではどうしたらいいのかと思いますよね。

私は校長室で様々な書類やメールに目を通します。またいろいろな人と会います。中には「これ学校と関係があるの？」と疑問に思うものまでありますが、学校とつながりたいという思いは伝わります。ただし、社会とつながる手段である情報には危険性があることを私は強く認識しています。つまり人間性が問われる時代に私たちは生きているということです。ここに今後の学校の在り方が見えてくるのではないのでしょうか。

心身ともに成長著しい中学生・高校生の頃。学習環境が単なる勉強する場であるだけでなく、様々な活動を通じて社会と関わり、挑戦する場を提供しているのか。学校の在り方がますます問われる時代になると私は考えています。先を読む力とは自分と向き合い特長を知り自分らしい生き方を探すことで身につくものではないのでしょうか。



フィールドワーク



1年体育大会



1年宿泊研修



2年体育大会



3年遠足



3年体育大会



高校 EVENT



芸術鑑賞教室



2年修学旅行



3年農兵節



桜陵祭



学術文化部門発表会

オーストラリア留学





日本大学
芸術学部 放送学科

伊藤 隆人 さん 三島市立山田中学校

Q 志望校合格の勝因はどこにあると思いますか？

A 私は幼い頃から特撮番組に親しみ、その影響で映像制作に興味を抱くようになりました。その思いから、映像表現を深く学ぶために日芸の放送学科を志望しました。受験に成功した理由は、日々の学業に対して真摯に取り組み、課題を丁寧に仕上げたこと、そして特撮番組への情熱を追求し理解を深めたことにあると考えています。将来は大学で培った知識と技術を活かし、特撮番組の制作に携わることを目指しています。

Q 壁にぶつかったとき、どのように乗り越えましたか？

A 日々の学業を積み重ね続けることは非常に大変でした。定期試験ごとに前回以上、または同等の成績を維持するのは、終わりの見えないマラソンのようで、何度も挫けそうになりました。しかし、その都度怠けずに自分を奮い立たせ、目標を高く持ち続けることが重要だと感じ、何とか努力を継続しました。また、授業を担当して下さった先生方はとても親身に指導してくださり、そのおかげで中学生まで苦手だった数学が、今では人に教えられるほど得意科目になりました。



静岡県立大学
国際関係学部
国際関係学科

日大三島
中学校出身
一貫生

森 光葵 さん 日本大学三島中学校

Q 志望校合格に向けて大切なことは何ですか？

A 毎日こつこつ勉強の習慣を積み重ねることです。私は高校3年生になるまで、長時間の学習に慣れていませんでした。しかし、模試の判定結果に焦りを感じ、本格的に受験勉強を始めました。最初は集中力が続かず苦しむ時もありましたが、放課後に友達と一緒に学校に残り、勉強を続けることで、次第に学習のペースがつかめるようになりました。受験勉強を通して身につけた習慣は、今後の大学生活でも大いに役立つと感じています。また、受験勉強は一人では乗り越えられません。先生や親、友達に助けてもらい感謝しています。

Q 苦手な分野に対してどのように向き合いましたか？

A 試験には面接と小論文がありました。試験の勉強との両立に加え、面接や小論文は今まで経験がなく苦手意識もあったため、非常に不安でした。最初はうまくいわず苦戦しましたが、先生に小論文の添削や面接練習をお願いして、徐々に改善していくのを実感できました。今まで関わったことのない先生方も練習に協力してくださり、とてもありがたかったです。繰り返し挑戦し場数を踏むことで、本番に対する自信もつきました。



福井県立大学
海洋生物資源学部
先端増養殖科学科

畑岸 孝伸 さん 沼津市立原中学校

Q 進学先を選んだ理由は何ですか？

A 進学先の大学を選んだ理由は、養殖について専門的に学べる環境が整っているからです。一度は諦めた志望校でしたが、探究の授業に真剣に取り組み中で再挑戦を決意し、夢の実現を目指して努力しました。将来、養殖業に貢献することが私の目標であり、そのために高校生の頃から意識を高め行動してきたことが合格につながったと思います。最も苦労したのはプレゼンテーションで、ザリガニ飼料の研究内容を分かりやすく伝えるのに苦心しました。受験前は毎日先生と面接練習を重ね、多くのアドバイスを受けながら改善を図ることで自信を持つようになりました。

Q これから受験を迎える後輩にメッセージをお願いします。

A 学校生活を通じて、私は「挑戦する力」を身につけました。総合的な探究の授業で描いた「夢」を、山一金属株式会社主催の「夢実現パートナーシップ」で発表し、実現に向けた行動を起こせたことは大きな成長につながりました。挑戦しなければ、今の自分はなかったと思います。後輩の皆さんには、総合的な探究の授業を最大限活用してほしいです。受験は勉強だけでなく、自分の考えを言葉にする力が重要で、それはこれからの社会で大きな武器になります。日大三島には、挑戦を支えてくれる情熱的な先生方が多くいます。自分の「やりたいこと」を見つけ、ぜひ挑戦してください！



日本大学
文理学部 地理学科

勝又 瞭太 さん 三島市立南中学校

Q これまでの学びが受験にどのように活かされましたか？

A 幼い頃から地理に興味を持ち、高校での授業を通じてその関心がさらに深まり、大学で地理をより専門的に学びたいという強い思いを抱くようになりました。得意科目である地理と英語では重要な試験で良い結果を出すことができ、おかげで余裕を持って受験に臨み合格を果たしました。また、2年生の時に英検2級を取得し、その経験が英語の試験対策にも大いに役立ちました。将来の夢はまだ具体的ではありませんが、大学で多くのことを学びながら、自分の進むべき道を見つけていきたいと考えています。

Q 試験対策でどのような工夫をしましたか？

A 試験対策では、問題集を解く前に教科書や参考書を徹底的に読み込むことが大切です。インプットを重視することで問題集の正答率が上がり、繰り返し解く手間を減らせます。この方法により勉強効率を高め、余った時間で休息を取ることで精神的な余裕を持って受験勉強に臨むことができました。試験直前には進路に悩む場面もありましたが、担任の先生から「どんな進路でも応援する」と励まされ、大きな安心感を得られました。その結果、試験で良い結果を出し、最終的な進路にも満足しています。



静岡大学
グローバル共創科学部
グローバル共創学科

日大三島
中学校出身
一貫生

佐々木 雛乃 さん 日本大学三島中学校

Q 進学先を選んだ決め手は何ですか？

A 私はマレーシア留学中に、海洋プラスチック汚染の現状を目の当たりにしました。それがきっかけで、将来は現場での活動と制度作りの両面から自然共生社会の実現に貢献できる「自然保護官」になりたいと考え、環境問題を国際的な視点から学べる静岡大学を志望しました。受験期は常にストレスや不安との戦いです。そんな時、お互いに悩みを共有したり、慰め合ったりする仲間がいたからこそ志望校合格に向けて頑張りが続けたことができました。

Q 先生からかけてもらった言葉で印象に残っているものは何ですか？

A 先生が「辛い時は休んでいいよ」という優しい言葉をかけてくださいました。その言葉は受験期の心の緊張をほぐし、前向きに頑張る活力となりました。先生方は放課後遅くまで質問に対応してくださり、休日には教室を開放して、私たちの受験勉強を全力でサポートしてくださいました。先生方のアドバイスのおかげで、昼食時は友達と話す、疲れたら10分休憩を取る、寝る時間を決めるなど「勉強」と「休憩」のメリハリをしっかりつけ、心に余裕を持つことができました。



東京理科大学
経営学部
国際デザイン経営学科

日大三島
中学校出身
一貫生

北川 光織 さん 日本大学三島中学校

Q 志望校合格を目指す過程で苦労したことは何ですか？

A 私はグローバル留学コースに所属していたため、1年間オーストラリアに留学していました。そのため、他の生徒よりも勉強が1年遅れており、帰国した当初は非常に大変でした。特に苦手だった世界史では、夏休み中に先生方に特別授業をしていただき、1からしっかりと理解できるようにサポートしてもらいました。また、私は面接が苦手だったため、何度も先生方や両親に協力してもらい、面接のシミュレーションを繰り返すことで、徐々に流れて慣れ、乗り越えることができました。

Q 受験勉強に対するモチベーションを高めるための秘訣は何ですか？

A 私は、自分が行きたい大学に実際に見学し、カリキュラムや立地などの魅力を感じることでモチベーションを高めました。また、私は指定校推薦を利用していたため、高校3年間の定期テストや基礎学力到達度テストに力を入れ、校内で良い順位を取ることを目指して努力しました。「将来は大学で学んだことを活かして国際的に活躍できる人間になりたい」という目標を持ち、大学生になった自分を想像することで、勉強への意欲が一層高まりました。

進路状況（学校推薦型選抜・総合型選抜）

※数字等はすべて令和7年2月1日までのものです。

令和6年度卒業生進路状況 卒業生566名(令和7年3月卒業予定)

区分	日本大学						国公立大学				他私立大学				準大学		専門職大学		専修各種学校		未定その他		
	大学			短大			大学		短大		大学		短大		大学	短大	各種学校						
	学校推薦	総合	校友	学校推薦	総合	学校推薦	総合	学校推薦	総合	学校推薦	総合	学校推薦	総合	学校推薦	総合	推薦	一般	学校推薦	総合				
合格者数	325	4	0	10	0	4	0	6	5	1	0	71	51	3	2	0	2	1	0	6	22		
進路決定者数	323	2	0	10	0	4	0	6	5	1	0	62	41	2	0	0	0	1	0	6	22		
(合計)	325			10			4		11		1		103		2		0		1		28		81

日本大学合格者数(令和6年度卒業生の日本大学合格者数) ※法学部は2部を含む 各学部内訳

学部	大学																短期大学部			専門	総計	
	法	文理	経済	商	芸術	国際関係	危機管理	スポーツ科	理工	生産工	工	医	歯	松戸歯	生物資源科	薬	小計	三島	船橋			小計
総合型選抜	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	4
学校推薦型選抜	48	37	50	33	5	26	5	3	47	26	5	0	1	2	33	4	325	8	2	10	4	339
校友子女入試	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	48	37	50	33	6	29	5	3	47	26	5	0	1	2	33	4	329	8	2	10	4	343

現役生の大学合格者数(大学別) ※日本大学の合格者数には短期大学部も含む

国公立大学		私立大学										専門職大学		海外の大学	
筑波	1	日本	339	専修	1	鎌倉女子	1	桐蔭横浜	2	至学館	1	天理	1		
静岡	1	国際基督教	1	順天堂	8	関東学院	1	神奈川	1	秀明	1	東都	1		
茨城	1	明治	2	国際医療福祉	8	中京	2	湘南医療	1	横浜創英	2	東北公益文科	1		
山形	1	中央	2	東京女子医	1	武蔵野	2	城西	2	京都芸術	1	日本映画	1		
北見工業	1	立教	1	北里	1	杏林	1	大東文化	2	静岡産業	1	名古屋経済	1		
静岡県立	3	法政	1	麻布	1	東京工科	2	拓殖	1	千葉商科	1	デジタルハリウッド	1		
都留文科	1	東京理科	4	東京電機	1	多摩	1	創価	1						
福井県立	1	立命館	1	東京農業	1	多摩美術	1	相模女子	2	専門職大学		海外の大学			
高知工科	1	東京女子	1	名古屋外国語	1	女子美術	2	日本体育	1	東京情報デザイン	1	マーセッドカレッジ	1		
		日本女子	1	神田外語	1	愛知学院	1	鈴鹿医療科学	2			ILAC Tronto	1		
国公立(短大)		東京薬科	1	京都外国語	1	常葉	12	東京家政学院	1			NIC	1		
静岡県短	1	明治学院	2	玉川	3	帝京	1	東京家政	2						
準大学		立命館アジア太平洋	1	産業能率	3	帝京科学	1	文化学園	1						
防衛大学校	2	成蹊	1	桜美林	1	帝京平成	1	東京有明医療	1						
		東洋	2	東海	5	山梨学院	1	立正	1						

アカデミックコース合格大学一覧(日大三島中学出身者含む)

国公立大学(短大含む)				私立大学									
筑波	1	北見工業	1	静岡県短	1	国際基督教	1	日本女子	1	中京	2	女子美術	1
静岡	1	静岡県立	3			明治	1	明治学院	1	神奈川	1	大東文化	2
茨城	1	都留文科	1	準大学		立教	1	日本	6	産業能率	1		
山形	1	高知工科	1	防衛大学校	2	東京女子	1	東洋	2	常葉	8		

日大三島中学出身者合格大学一覧

国公立大学				私立大学									
筑波	1	静岡県立	1	東京理科	2	東京電機	1	産業能率	1	立正	1		
静岡	1	都留文科	1	準大学		東京女子	1	中京	2	女子美術	1	鈴鹿医療科学	2
北見工業	1			防衛大学校	1	日本	11	東海	1	常葉	1		

祝 全国大

頂点を目指して!!

囲碁将棋部



軽音楽部



男子テニス部

来年も全国大会に行けるように頑張ります!



卓球部

悲願



中学陸上競技部

昨年に続き、2回目の出場!! 頑張りました



高校陸上競技部

『4×400mR』創部 3年振りの全国高校総



会出場!



放送部

2つの全国大会に
出場!
入賞できました!



創部初の全国大会!
会場を盛り上げてきます。



の全国大会!



水泳部

部員全員の力!
伝統の全国出場継続達成!!



初の日本選手権リレー出場!!
体入賞!!来シーズンは頂点へ!!



応援部チアパート

部員一丸がんばりました!!
全国出場常連校目指します!!



※個人での出場であっても部活動として掲載しています。

令和6年度 部活動実績

※結果は令和6年4月1日から令和7年2月1日現在までの記録です。

高等学校

陸上競技部

3-2 前田 晏直(長岡中)

令和6年度東海高等学校総合体育大会陸上競技大会
男子400m 第2位

3-17 太田 星(富士岡中)

令和6年度東海高等学校総合体育大会陸上競技大会
男子三段跳 第4位

令和6年度全国高等学校総合体育大会陸上競技大会
男子4×400mR 第7位

第67回東海陸上競技選手権大会 兼
第109回日本陸上競技選手権大会予選会
男子4×400mR 第1位

令和6年度東海高等学校総合体育大会陸上競技大会
男子4×400mR 第4位

令和6年度静岡県高等学校総合体育大会陸上競技大会
男子4×400mR 第1位

第79回静岡県陸上競技選手権大会 兼
第79回国民体育大会選考会
男子4×400mR 第1位

第35回東海高等学校駅伝競走大会
女子の部 第4位

男子テニス部

2-6 立川 碧人(江陽中)

第92回東海中日選手権大会 兼
ユニクロ全日本ジュニアテニス選手権大会
静岡県予選 男子シングルス 優勝

第10回東海私立高校テニス大会
男子シングルス 優勝

水泳部

2-7 星野 奈々(門池中)

第72回静岡県高等学校総合体育大会水泳競技
女子200m平泳ぎ 優勝

第17回東海選手権水泳競技大会
女子200m平泳ぎ 第4位

2-17 椿 桃華(静岡南中)

第17回東海選手権水泳競技大会
女子100m平泳ぎ 第3位

囲碁将棋部

3-5 佐々木 香歩(今沢中)

第48回全国高等学校総合文化祭将棋部門 兼
第60回全国高等学校将棋選手権大会
女子個人戦 文化庁長官賞(全国準優勝)

第55回静岡県高等学校将棋選手権大会 兼
静岡県高等学校文化連盟将棋専門部春季大会
女子個人戦 優勝(県1位)

2-1 小宮山 葵唯(日大三島中)

第35回静岡県高等学校将棋新人戦県大会
女子個人戦 優勝

1-3 野田 賢伸(日大三島中)

第35回静岡県高等学校将棋新人戦県大会
男子個人戦 優勝

第35回静岡県高等学校将棋新人戦県大会
男子団体戦 優勝

応援部 チアパート

USA School&College Nationals 2024
高等学校編成 Song/Pom部門 Medium B 第5位

ALL JAPAN CHEER DANCE CHAMPIONSHIP 2024
高校生編成 Pom部門 Large 第6位

軽音楽部

第9回静岡県高等学校軽音楽新人大会
オリジナル曲部門 最優秀賞(県1位)

囲碁将棋部

文部科学大臣杯第20回小中学校将棋団体戦静岡県大会
優勝(県1位)

中学校

陸上競技部

3-B 遠藤 蒼依(富士中央小)

JOCジュニアオリンピックカップ 第55回 U16陸上競技大会
U16女子1000m 第8位

放送部

2-B 山本 佳凜(三島北小)

第41回NHK杯全国中学校放送コンテスト静岡県大会
アナウンス部門 優良賞(県3位相当)

第41回NHK杯全国中学校放送コンテスト
アナウンス部門 出場

第41回NHK杯全国中学校放送コンテスト静岡県大会
ラジオ番組部門 優良賞(県3位相当)

第41回NHK杯全国中学校放送コンテスト
ラジオ番組部門 出場

